



窪町だより

窪町小学校令和8年度6月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kubomachi-ps/>

よりよい人間関係を築くために

副校長 金子 淳平

先日あるテレビ番組で、固定電話を置かない家庭が増えていること、小中学生のスマートフォン所持率が高まっていることが取りあげられていました。最新のデータによると、小学生の50～56%、中学生になると80～95%以上が自分専用のスマートフォンを所持しているようです。私が小学生のころは、友達と遊ぶ約束をするのによく固定電話に連絡して「〇〇くんいますか。」と聞いたものですが、番組で取材を受けた7歳の小学生は「電話で話すのはめんどくさい。メッセージアプリで連絡をとればすぐに終わるから楽なんです。」と言っていました。確かに楽だとは思いますが、メッセージだけでは相手の真意が読み取れず、トラブルが発生し、最悪の場合はいじめに発展してしまうこともあります。

栃木県で起きた高校生4人が関わる痛ましい事件は、SNSの利用が発端です。警視庁によると令和3年に戦後最小を記録した未成年の犯罪行為による検挙数は3年連続で増加傾向にあります。その要因の一つがSNSを通じた闇バイト等に起因する強盗事件であり、社会的な問題になっています。オーストラリアでは、国として「16歳未満のSNS利用禁止法」を施行するなど、海外では未成年のSNS利用制限を導入する自治体が増えてきています。日本でも未成年を保護するための具体的な法規制に向けた議論が本格的にすすんでいます。

スマートフォンの普及や一人一台タブレット端末の支給により、インターネットやSNSの利用が生活の中で当たり前になっている現在では、子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれないためにも正しい扱い方を大人が子どもたちに伝えていく必要があります。本校では、「窪町っ子のみなへ～タブレットのお約束～」を子どもたちに配布し、担任と確認しています。また、毎年実施しているセーフティ教室では、外部講師を招いて5、6年生がスマートフォンやインターネット利用の危険性について学習しており、今年度は11月に実施する予定です。これら以外にも、朝や帰りの会、道徳の学習で学級担任が適宜指導しています。

子どもたちは、失敗から学ぶことが多くありますが、ことスマートフォンなどの利用においては取り返しのつかないことにつながる可能性があります。私は、正しい使い方を子どもたちに伝えるとともに、人間関係形成力を高める必要があると思っています。どのような人とどう関わっていくのかは、子どもたちが自分で判断していかなければなりません。本校では昨年度から「窪町×特別活動による望ましい社会性の育成」を研究主題として、特別活動の研究に取り組んでいます。合意形成を目指して話し合う中で互いのよさを認め合い、自他を大切にする子どもたちを育てることが、子どもたち自身の望ましい人間関係の構築につながることを信じています。研究2年目の今年度は6月3日の6年生の授業から始まり、各学年1回授業研究を行います。昨年度の成果と課題を踏まえ、窪町小の子どもたちのために教職員一同研鑽を積んでまいります。各家庭におかれましては、スマートフォン等の利用の仕方、人との付き合い方について、改めてお子さんとお話していただけたらと思います。

ハケ岳移動教室

(5年担任)

5月25日～27日に、ハケ岳移動教室に行って参りました。天気にも恵まれた3日間となりました。1日目は、飯盛山の登山をしました。登頂したときの子どもたちの笑顔が印象的でした。2日目以降は、自分達で調理した「ほうとう」の味に感動したり、森の中で自然を全身で体感したり、牧場で動物と触れ合ったりするなど普段ではできない貴重な体験を行うことができました。

今回の移動教室では、このような経験を通して、友達と協力することの大切さ、仕事への責任感、様々なことにチャレンジする大切さを学習した3日間となりました。今回学んだことを今後の日常生活にどのように生かしていくのか、これからの更なる成長に期待しています。

また、保護者のみなさまにおかれましては、これまでお子様の体調管理や、準備など様々ご支援いただきありがとうございました。

未来を創る子どもたち

(図画工作科担当)

図画工作科では、絵画、工作、造形遊びなど、いろいろな題材で活動を行っています。子どもの表現の一つ一つが未来をつくると考え、大切に育てていくことが家庭や学校、社会で担うべき大切な役割だと考えています。

今年度は展覧会もあります。個人の作品の発表の場だけでなく、児童相互の関わりのある場であり、図画工作教育の一端を知らせる場でもあります。

本校は大規模校でなかなか他学年の作品を見合う鑑賞活動ができないため、有意義な機会になると思います。活動を通して子どもたちの‘今’を見つめ、一緒に立ち止まり、その姿に寄り添うことが、その後の人生を創造していく子どもたちの糧になるよう、日々の授業を大切に指導してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

レクリエーション委員会について

(レクリエーション委員会担当)

レクリエーション委員会では、全校の児童が楽しめるような集いを企画し、実施しています。昨年度は、進化ゲームやクイズなどを行いました。いろいろな学年の友達と楽しそうに関わったり、クイズに答えたりする様子がたくさん見られました。

今年度は、さらに楽しくできるようにするためにはどのようにしたらよいかと、レクリエーション委員会の子供たちがおもしろそうな企画をたくさん考えています。みんなで話し合ってよりたくさんの子供たちが楽しめるような企画を考え、全校児童が笑顔になれるような時間を作っていきたいと考えています。

水泳指導について

(水泳指導担当)

今年度は、6月9日(月)から水泳指導を開始します。水泳指導では、基礎・基本の泳力を身に付けられるようにすること、水難事故防止の観点から水中での身体感覚の体験や泳法の基本を理解することをねらいとし、指導を行います。

ご家庭でも健康チェックなどご協力いただくことがありますので、ご理解とご協力をよろしく願いいたします。

詳しくは、学校から後日配布いたします「プール指導についてのお知らせとお願い」をお読みください。

周年行事について

(周年行事担当)

本校は、今年度、創立100周年を迎えます。本校を支えてくださっている地域の皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。校内では、児童集会や学校に残されている資料を展示する予定です。また、11月21日(土)には、記念式典・祝賀会を予定しております。現在、実行委員のみなさまを中心に、話合いや準備を重ねていただいております。記念グッズの販売やSNSも開設されています。これからも地域とともに歩み、子どもたちの成長を支える学校として努めてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。